



# 平成30年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年4月6日

上場会社名 株式会社創通

上場取引所 東

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 隆史

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日

配当支払開始予定日

平成30年5月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年8月期第2四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年2月28日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	8,905	2.7	1,287	12.5	1,359	6.1	956	3.5
29年8月期第2四半期	9,149	27.0	1,471	19.2	1,447	21.1	991	17.4

(注) 包括利益 30年8月期第2四半期 919百万円 (16.6%) 29年8月期第2四半期 1,102百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第2四半期	65.29	
29年8月期第2四半期	67.58	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年8月期第2四半期	25,653	20,805	79.9	1,398.28
29年8月期	25,109	20,229	79.4	1,359.95

(参考) 自己資本 30年8月期第2四半期 20,490百万円 29年8月期 19,929百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期		15.00		23.00	38.00
30年8月期		15.00			
30年8月期(予想)				25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1.平成29年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当8円00銭  
2.平成30年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当10円00銭

## 3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	7.3	3,120	3.1	3,130	5.4	2,100	2.8	143.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期2Q	15,000,000 株	29年8月期	15,000,000 株
期末自己株式数	30年8月期2Q	345,745 株	29年8月期	345,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期2Q	14,654,255 株	29年8月期2Q	14,674,302 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社では、第2四半期及び期末の決算について、アナリスト向け説明会を開催しています。決算説明会で配布した資料を当社ウェブサイトに掲載しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の回復に伴い個人消費の改善もみられ、ゆるやかな拡大基調で推移いたしました。また、世界経済においては新興国経済の景気回復の兆しがみられたものの、北朝鮮情勢等地政学的リスクを抱え、不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるアニメーション作品やエンタテインメントコンテンツのプロデュースにおいて、より良い企画・ビジネススキームの提案により、新たなスポンサーの獲得に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,905百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益1,287百万円（前年同期比12.5%減）、経常利益1,359百万円（前年同期比6.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益956百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

## (メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ！アンパンマン」「リルリルフェアリアル〜魔法の鏡〜」等の他、「ゆるキャン△」「ラーメン大好き小泉さん」等の新作のテレビアニメーション番組についての製作・制作委員会の組成・共同運営ならびにプロデュース事業を期初の計画通りに実施いたしました。

また、遊技機の新発売に伴う広告業務および「JR東日本 機動戦士ガンダムスタンプラリー 行きまーす！」等の新規販促キャンペーンを実施いたしました。

この結果、メディア事業の売上高は6,470百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益325百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

## (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズについては、概ね計画通り堅調に推移したものの、「ガンダム」シリーズ以外は大きなヒット作不在により、製作委員会からの配分金が減少し、前年同期に比べ売上高が減少した主な要因となっております。

この結果、ライセンス事業の売上高は2,154百万円（前年同期比16.8%減）、営業利益973百万円（前年同期比14.4%減）となりました。

## (スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、プロ野球のオフシーズンに当たるため売上額自体は大きくありませんが、概ね期初の計画通りに推移しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は279百万円（前年同期比7.3%減）、営業利益24百万円（前年同期比23.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## &lt;資産、負債及び純資産の状況&gt;

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ543百万円増加し、25,653百万円となりました。主な要因は、売上債権の増加154百万円及び投資有価証券の増加217百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ32百万円減少し、4,847百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少37百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ575百万円増加し、20,805百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益956百万円の計上による増加及び剰余金の配当337百万円による減少等であります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ193百万円減少し、17,261百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は433百万円（前年同期は722百万円の獲得）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,389百万円、売上債権の増加額154百万円、仕入債務の減少額37百万円及び法人税等の支払額374百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は283百万円（前年同期は95百万円の獲得）となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出328百万円及び投資有価証券の売却による収入53百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は343百万円（前年同期は298百万円の使用）となりました。主な要因は、配当金の支払額337百万円等であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成29年10月6日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,455,143	17,261,925
受取手形及び売掛金	4,549,515	4,703,919
有価証券	195,500	198,500
商品	107	105
仕掛品	10,941	26,903
貯蔵品	5,948	15,030
繰延税金資産	45,671	44,996
その他	166,089	446,503
貸倒引当金	△24,606	△26,383
流動資産合計	22,404,310	22,671,501
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	41,536	40,027
車両運搬具（純額）	641	13,182
工具、器具及び備品（純額）	22,789	24,287
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	387,678	400,208
無形固定資産	19,763	16,336
投資その他の資産		
投資有価証券	2,107,902	2,325,498
繰延税金資産	19,349	20,277
その他	170,358	219,202
投資その他の資産合計	2,297,610	2,564,979
固定資産合計	2,705,052	2,981,524
資産合計	25,109,362	25,653,025

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,915,686	3,877,921
未払法人税等	414,242	406,976
賞与引当金	37,200	38,100
その他	171,033	180,701
流動負債合計	4,538,161	4,503,698
固定負債		
繰延税金負債	240,259	250,762
退職給付に係る負債	82,576	85,588
その他	19,166	7,876
固定負債合計	342,002	344,226
負債合計	4,880,164	4,847,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	19,042,397	19,662,179
自己株式	△582,123	△582,123
株主資本合計	19,266,263	19,886,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	662,800	604,704
その他の包括利益累計額合計	662,800	604,704
非支配株主持分	300,133	314,350
純資産合計	20,229,198	20,805,100
負債純資産合計	25,109,362	25,653,025

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
売上高	9,149,401	8,905,007
売上原価	7,203,368	7,127,299
売上総利益	1,946,033	1,777,708
販売費及び一般管理費	474,124	490,454
営業利益	1,471,908	1,287,253
営業外収益		
受取利息	1,903	1,705
受取配当金	8,976	9,750
投資事業組合運用益	—	75,132
その他	1,297	1,598
営業外収益合計	12,178	88,186
営業外費用		
上場関連費用	3,217	3,144
投資事業組合運用損	5,774	—
研究開発負担金	8,569	7,068
支払補償費	5,643	—
為替差損	13,510	5,752
営業外費用合計	36,716	15,965
経常利益	1,447,370	1,359,474
特別利益		
固定資産売却益	—	1,217
投資有価証券売却益	46,752	29,226
特別利益合計	46,752	30,443
特別損失		
投資有価証券売却損	24,205	—
特別損失合計	24,205	—
税金等調整前四半期純利益	1,469,916	1,389,918
法人税、住民税及び事業税	450,196	376,637
法人税等調整額	11,795	35,870
法人税等合計	461,992	412,508
四半期純利益	1,007,924	977,409
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,215	20,580
親会社株主に帰属する四半期純利益	991,709	956,829

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	1,007,924	977,409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,083	△58,078
その他の包括利益合計	94,083	△58,078
四半期包括利益	1,102,008	919,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,085,951	898,733
非支配株主に係る四半期包括利益	16,057	20,597

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,469,916	1,389,918
減価償却費	6,254	7,499
貸倒引当金の増減額(△は減少)	275	1,777
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,800	900
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,745	3,011
受取利息及び受取配当金	△10,880	△11,448
投資有価証券売却損益(△は益)	△22,546	△29,226
売上債権の増減額(△は増加)	339,744	△154,403
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27,164	△25,043
仕入債務の増減額(△は減少)	△671,229	△37,765
その他	148,133	△348,823
小計	1,238,050	796,396
利息及び配当金の受取額	10,887	11,450
法人税等の支払額	△526,322	△374,263
営業活動によるキャッシュ・フロー	722,614	433,583
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	—	△14,945
無形固定資産の取得による支出	△3,517	△440
投資有価証券の取得による支出	—	△328,676
投資有価証券の売却による収入	93,172	53,605
その他	6,005	7,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	95,661	△283,390
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△293,470	△337,029
非支配株主への配当金の支払額	△5,317	△6,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△298,787	△343,410
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	519,488	△193,218
現金及び現金同等物の期首残高	15,652,615	17,455,143
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,172,103	17,261,925

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,256,606	2,591,531	301,264	9,149,401	—	9,149,401
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,256,606	2,591,531	301,264	9,149,401	—	9,149,401
セグメント利益	336,333	1,136,730	31,999	1,505,063	△33,154	1,471,908

(注) 1. セグメント利益の調整額△33,154千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,470,769	2,154,933	279,304	8,905,007	—	8,905,007
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,470,769	2,154,933	279,304	8,905,007	—	8,905,007
セグメント利益	325,842	973,016	24,525	1,323,385	△36,131	1,287,253

(注) 1. セグメント利益の調整額△36,131千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。